

# 株式会社 PLANT

第44期 2025年9月期 第1四半期 決算概要

2025年1月24日



- 既存店売上高は前年同期差+204百万円(+0.9%)も、前期6月の善通寺店閉店の影響があり、全社売上高は前年同期差▲389百万円(▲1.6%)
- 集客力のあるガソリンの価格強化を行ない、売上・客数に貢献も、売上構成比の高まりにより売上総利益率の低下要因に
- 気温が高かったことによる秋冬商品の苦戦も売上総利益率の低下に繋がり、売上総利益率は前年同期差▲0.56P。売上総利益率の低下が減益の主要因となった

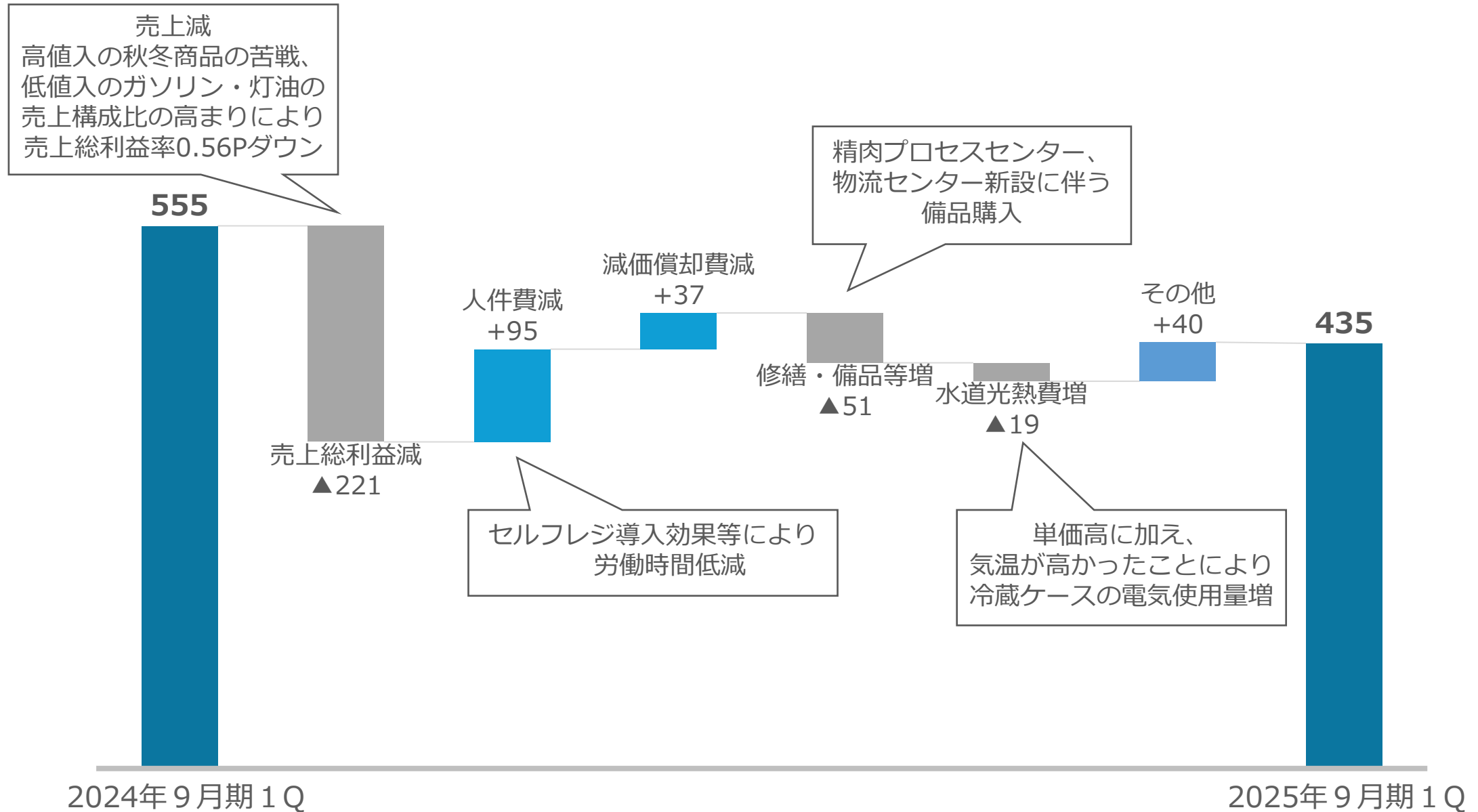
(単位：百万円)	2024年9月期 第1四半期累計	2025年9月期 第1四半期累計	前期比増減額 (増減率)	2025年9月期 通期業績予想	進捗率
<b>売上高</b>	23,948	<b>23,559</b>	▲389 (▲1.6%)	97,800	24.1%
<b>売上総利益</b>	5,551	<b>5,330</b>	▲221 (▲4.0%)	—	—
<b>売上総利益率</b>	23.18%	<b>22.63%</b>	▲0.56P	—	—
<b>販売費及び 一般管理費</b>	4,996	<b>4,894</b>	▲101 (▲2.0%)	—	—
<b>営業利益</b>	555	<b>435</b>	▲119 (▲21.5%)	2,450	17.8%
<b>営業利益率</b>	2.32%	<b>1.85%</b>	▲0.47P	2.51%	—
<b>EBITDA</b> (営業利益+減価償却費)	906	<b>749</b>	▲156 (▲17.3%)	—	—
<b>経常利益</b>	609	<b>470</b>	▲139 (▲22.9%)	2,550	18.4%
<b>四半期純利益</b>	423	<b>338</b>	▲85 (▲20.1%)	1,700	19.9%

(単位：百万円)	2024年9月期 第1四半期累計	2025年9月期 第1四半期累計	前期比増減額 (増減率)	【既存店】 前期比増減額 (増減率)	ポイント
フーズ	15,961	<b>15,403</b>	▲557 (▲3.5%)	▲147 (▲1.0%)	● 価値ある商品開発を強化している 惣菜・ベーカリーなどの売上は伸長
雑貨	6,174	<b>6,004</b>	▲169 (▲2.8%)	+11 (+0.2%)	● 気温の低下が遅く、秋冬商品が苦戦
ガソリン・灯油	1,709	<b>2,050</b>	+340 (+19.9%)	+340 (+19.9%)	● 価格強化による利用客数増に加え、 2024年8月9日に新設した 志摩店ガソリンスタンドが寄与
不動産賃貸料収入	102	<b>99</b>	▲2 (▲2.4%)	+0 (+0.2%)	
合計	23,948	<b>23,559</b>	▲389 (▲1.6%)	+204 (+0.9%)	● 既存店の売上合計は 前期比+204百万円、+0.9%

# 販売費及び一般管理費

(単位：百万円)	2024年9月期 第1四半期累計	2025年9月期 第1四半期累計	前期比増減額 (増減率)	【既存店】 前期比増減額 (増減率)	ポイント
人件費	3,069	<b>2,974</b>	▲95 (▲3.1%)	▲18 (▲0.6%)	● セルフレジ導入効果等により 労働時間低減
減価償却費	351	<b>314</b>	▲37 (▲10.6%)	▲37 (▲10.5%)	
修繕・備品等	334	<b>386</b>	+51 (+15.5%)	+60 (+18.4%)	● 精肉プロセスセンター(R-9 CENTER)、 物流センター(北陸ドライ配送センター) 新設に伴う備品購入あり
水道光熱費	369	<b>388</b>	+19 (+5.2%)	+37 (+10.7%)	● 電気の単価アップに加え、気温が 高かったことにより冷蔵ケースの 電力使用量が増え電気料金が増
その他	871	<b>830</b>	▲40 (▲4.7%)	▲5 (▲0.7%)	
合計	4,996	<b>4,894</b>	▲101 (▲2.0%)	+36 (+0.8%)	

# 営業利益増減要因



(単位：百万円)

※単位未満 切り捨てにて表示

(単位：百万円)	2024年9月期末	2025年9月期 第1四半期末	増減	増減要因・ポイント
<b>流動資産合計</b>	<b>17,385</b>	<b>15,026</b>	<b>▲2,359</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2023年9月期に取得した既存店舗の土地代金の支払いにより現預金が減少</li> <li>● 第1四半期末(12月20日)は年末年始商戦に向けて在庫の積み増しを行なうため、前期末(9月20日)と比べると商品は例年増加する傾向</li> </ul>
うち 現金及び預金	5,617	2,678	▲2,938	
うち 商品	8,878	9,789	+910	
<b>固定資産合計</b>	<b>21,000</b>	<b>21,410</b>	<b>+409</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2023年9月期に取得した既存店舗の土地代金の支払いにより流動負債が減少</li> </ul>
<b>資産合計</b>	<b>38,385</b>	<b>36,436</b>	<b>▲1,949</b>	
流動負債	13,688	11,888	▲1,799	
固定負債	10,308	10,034	▲274	
<b>負債合計</b>	<b>23,997</b>	<b>21,923</b>	<b>▲2,074</b>	
うち 有利子負債 (長期借入金・リース債務)	6,804	6,762	▲41	
<b>純資産合計</b>	<b>14,388</b>	<b>14,512</b>	<b>+124</b>	
うち 自己株式	▲1,301	▲1,301	±0	
<b>負債純資産合計</b>	<b>38,385</b>	<b>36,436</b>	<b>▲1,949</b>	
<b>自己資本比率</b>	<b>37.5%</b>	<b>39.8%</b>	<b>+2.3P</b>	



本資料は、投資家の皆様に当社についての理解を深めていただくことを目的として作られたもので、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料中の業績予想等に関する記述につきましては、確約や保障を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績は、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

実際の業績等は、経営環境の変動、不可抗力等によって大きく異なる可能性がありますのでご注意ください。